



開会パレード

大府夏まつり

第34回大府夏まつりが、8月1・2日の両日、天候にも恵まれ、盛況に開催されました。

会場では、地域の方々や大府中学校の生徒さんがボランティアとして活躍してくださいました。

今年は、残念ながら、恒例だった子ども会の七夕飾りがなく、駅前駐車場周辺は、少し寂しかったように思われました。

しかし、新たな試みとして路上ライブが企画され、応募してくださった方々のパフォーマンスに、とても盛り上がりました。



SPG



バルーンパフォーマンス

路上ライブ会場 出演者

- アクトス大府 キッズダンスチーム ウィングス
- SPG チアダンス選抜チーム エイチビートビーンズ
- ダンス教室トゥリル
- パーティーキッズダンスクラブ
- ウクリイ・カ・プア・オナオナ・イカマウウ
- 有穂バレエスタジオ
- バルーンパフォーマンス



有穂バレエスタジオ



アクトス大府ウィングス



パーティーキッズ



トゥリル



ウクリイ・カ・プア・オナオナ・イカマウウ



大府ばやし

大府小唄

九州炭坑節

にっぽん花咲音頭

グーチョキパー音頭

盆踊り曲目



恋するフォーチュンクッキー

河内おとこ節

踊るポンポコリン

郡上節

セントレア音頭

大府公民館まつり

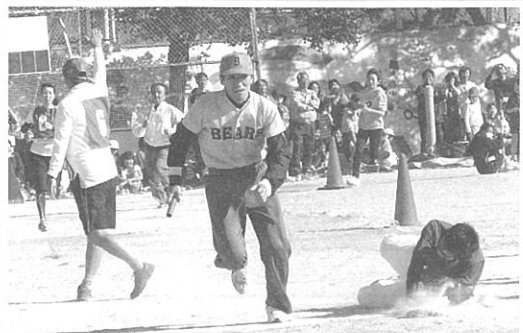
10月3日(土)・4日(日)の両日「大府公民館まつり」が開催されました。オープニングは大東小学校の金管バンドの力強い演奏で始まり、毎年恒例のゴーカート、ギネスにチャレンジに子供たちは群がっていました。館内には日頃腕を磨いて作成した作品が沢山展示され、屋外のテントでは野菜、陶器、焼きそば、綿菓子、串焼き等に長蛇の列ができていました。最終日には花の苗の配布がありました。



青少年育成のつどい

家庭教育部会主催により、7月25日(土)大府公民館で、大府小学校、大東小学校の児童を対象に開催されました。内容は名古屋大学の学生2名による「ジャグリング」と、「スクラッチアート(黒い画用紙に絵を書くときカラフルな線が浮き出る)」でした。





コミュニティ運動会

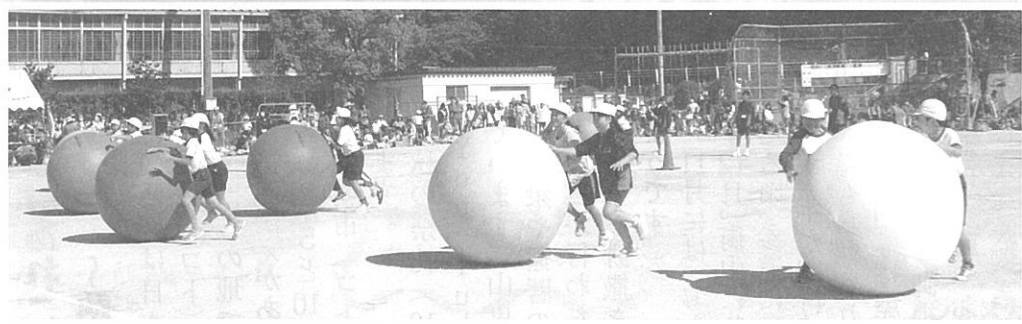
10月25日(日)、大府小学校グラウンドで盛大に開催されました。空は快晴、時々突風、砂嵐に悩まされながらも、皆真剣な表情で競い合い、応援しあっていました。

今年の結果は、

- 1位.....4ブロック
- 2位.....1ブロック
- 3位.....5ブロック

でした。

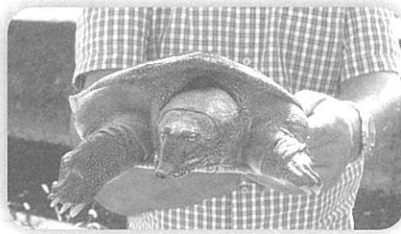
お疲れ様でした！



クリーン・アップ・ザ・ワールド in 大府

9月20日、世界規模で行われる清掃活動の一環として、大府市では延命寺川で行われました。

ボーイスカウトをはじめ多くの方々が活動に参加して、川の清掃活動を行った後、亀や魚について、亀博士と呼ばれる大学の先生から説明がありました。今回は巨大なスポンも捕獲されました。



あの人この人

—「とうちゃんず」会長—

井村直喜さん



「学校になにかあったら、俺たちが助けるよ!」そんな気持ちでカタチになった父親の集まり、大府小学校の「とうちゃんず」。今回は、「とうちゃんず」3代目会長である井村直喜さんから活動の話を伺いました。

結成から5年が経ち、現在は42名のメンバーが集まる「とうちゃんず」。そのメインとなる活動は「ズバリ、日曜大工!」と井村さんはおっしゃいます。学校のペンキ塗り、補修作業などを年に4回くらい行うそうです。

参加率はとても高く、さらに子供と一緒に活動する父親の姿も多くみられるとか。「子供の事は母親にまかせ

きり。でも父親として、何かを子供たちにしてやりたい。そう思っているメンバー達だから自主的に集まれるんですよ」井村さんは、そう誇らしげにお話になります。

また、数年前、人気の無い学校の裏側で子供が不審者に狙われた時に、学校裏の暗い雰囲気何とかなしようと、皆で体育館裏をペンキで明るい色に塗り直した事もメンバーの結束を一層強いものにしたそうです。

会への加入のきっかけはそれぞれバラバラ。あるメンバーは飲み屋で誘われた時に、あるメンバーは子供が持ってきた募集チラシを見て、でも父親として地域に恩返ししたい、と感じる気持ちにはメンバー全員に共通しています。

「お陰さまで、友達がたくさん増えた。これからも活動を続けて、地域を父親たちの力で盛り上げられたら最高だね」と笑顔の井村さん。これから「とうちゃんず」の活躍は更に大きなものになつていきそうです。



大府あれこれ

熱田神社

御祭神は日本武尊(ヤマトタケルノミコト)。日本武尊が東征の折にこの地で休息されたという言い伝えがあるそうです。

毎月、5と10のつく日には、境内で朝市(ゴトウ市)が行われています。

秋の祭礼(10月)では、駆け馬(You Tube にアップされています)、山車の引き揃え、厄年の男衆や還暦の男女による餅撒きなどが行われ、多くの人で賑わいます。(餅撒きはまるで戦場のようです。)

11月には、七五三。

12月。街中に除夜の鐘が響きわたる頃、参道には長蛇の列ができます。年が明けるのを待ち、神楽や舞も奉納され、初詣が始まります。境内には屋台もでて、厄年の男衆により御神酒が振る舞われ、「あけましておめでとう」の聲がひまなく響きわたります。

まだ行かれなかったのの方は、来年の初詣は、是非とも熱田神社に足を運んでください。

(北自政 柴田)



今年の餅撒き

公民館芸能祭



日時 平成28年2月21日(日)

場所 大府公民館 大会議室

あとがき

ホントにあつという間。もうすぐ今年も終わりますね……。

来年は「申年」です。「申」の本当の読みは「しん」です。意味は「伸ばす」。果物が熟して固まっていく様子を表します。干支は、農業との関わりが強く、農業用語なのです。

他の一説では……。「申」は「去る」を表し、「悪いことが去る」「病が去る」など、いいことや幸せがやってくるという意味です。

そこで、「赤い下着」! 知っていましたか? 申年に赤い下着を着けると縁起が良いということを……! 二〇一六年は、是非赤い下着を着けて「幸運」を手に入れてください。

(Y・I)